

Doc.No: NR990818

1999年8月18日

サーマルCTPレコーダー「PlateRite8000」の生産性を強化  
～ 刷版の自動供給・排出装置を発売～

大日本スクリーン製造株式会社(本社:京都市上京区/社長:石田 明)は、サーマルプレートレコーダーの刷版の供給から排出・現像までの一連処理を完全自動化するオートローダーシステム「SA-L8000」および刷版搬送装置「AT-T8000」を8月1日から販売しています。

品質向上、納期短縮、印刷機の稼働率向上を実現するCTP(Computer to Plate)が注目される中、この度発売した「SA-L8000」および「AT-T8000」は、昨年12月にリリースしたB1サイズの高速サーマルCTPレコーダー「PlateRite8000(プレートライト8000)」の長時間の連続自動運転を可能にし、より高い生産性を追求した装置。「SA-L8000」は最高100枚の刷版をセットできるシングルカセットタイプで、「PlateRite8000」に自動的に刷版を供給。「AT-T8000」は、「PlateRite8000」と刷版自動現像機を接続する装置で、「PlateRite8000」から排出された刷版を現像機に搬送する機能を持っています。

なお、本製品は9月20日～24日に開催される展示会IGAS99(東京・有明ビックサイト)に出品します。

【特長】

- (1)合紙を自動的に排出  
「SA-L8000」は、センサーが刷版の間の合紙を自動的に検出して排出するため、手作業での煩わしい取り除き処理が不要。
- (2)刷版感光面を傷つけないピックアップ機構を採用  
「SA-L8000」は、刷版裏面を吸着してピックアップするため、感光面に吸着盤の跡が残らない機構を採用。
- (3)マニュアル方式の刷版挿入機能を搭載  
「SA-L8000」は、マニュアルで刷版の挿入が可能で、カセットにセットされているサイズと異なる刷版にも対応。

【販売価格・消費税別】

オートローダーシステム「SA-L8000」 : 600万円  
刷版搬送装置「AT-T8000」 : 180万円

【年間販売予定台数】

200台

「SA-L8000」(左)  
「PlateRite8000」(中)  
「AT-T8000」(右)

この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。  
(<http://www.screen.co.jp/press/photo.html>)

主な仕様

- ・シングルカセットオートローダー「SA-L8000」
  - 型式名 : SA-L8000
  - 刷版搬送 : 全自動(自動合紙取り)
  - 刷版カセット : 最大積載枚数 100枚
  - ゴミ取り機能 : クリーニングローラー搭載  
(刷版表裏ともに清掃)
  - 生産性 : 11版/時  
(1,030×800 mmプレート、2,400 dpi、パンチ処理含む)
  - 標準付属品 : キャリアー一体型カセット1台  
合紙回収ボックス
  - 選択付属品 : 追加用キャリアー一体型カセット  
カセットカバー(防塵用)
- ・刷版搬送装置「AT-T8000」
  - 選択付属品 : ジャム検出機能

